

■ モリナガFASPEK落花生測定キット バリデーション試験結果

試料

みそ汁、鶏肉団子、ゼリー、オレンジジュース、コーンスープ、トマトソース。
各試料には、落花生一次標準粉末をタンパク濃度が10μg/gとなるように添加した。

参加機関（12機関）

オリエンタル酵母工業株式会社	千葉県衛生研究所
神奈川県衛生研究所	財団法人日本食品分析センター
川崎市衛生研究所	財団法人日本冷凍食品検査協会
埼玉県衛生研究所	兵庫県立健康環境科学研究所
三栄源エフ・エフ・アイ株式会社	株式会社ファスマック
昭和産業株式会社	横浜市衛生研究所

（50音順）

手順

抽出方法・キット操作方法・報告様式に関する文書、試料（6種類）、キットをそれぞれの参加機関に送付した。参加機関は各試料毎に2回の抽出・測定を行った。それぞれの抽出液の測定は3ウェルを用い、同一プレート上で8濃度（ブランクを含む）の検量線の測定を行い、得られた結果を株式会社森永生科学研究所へ返送した。

株式会社森永生科学研究所は参加機関から送付されたデータをAOAC INTERNATIONAL及びJIS Z8402-2の手順に従い、外れ値を除外するためにCochran検定及びGrubbsの検定（両者とも有意水準2.5%）を行った後、平均値、併行再現性及び室間再現性を求めた。

バリデーション結果

下表に、本キットのバリデーションから得られた、回収率、併行精度（RSD_r）及び室間精度（RSD_R）を示す。回収率及び室間精度（RSD_R）いずれも、通知（「アレルギー物質を含む食品の検査方法について」平成22年9月10日付消食表第286号消費者庁次長通知）に示された基準を満たしている。

表 モリナガ FASPEK 落花生測定キットバリデーション結果

試料	計算に含めた機関数	回収率 (%)	併行精度 (RSD _r %)	室間精度 (RSD _R %)
みそ汁	12	86.8	2.8	4.8
鶏肉団子	11	87.5	2.0	4.9
ゼリー	12	89.1	4.2	5.5
オレンジジュース	11	84.6	3.0	5.7
コーンスープ	12	104.7	2.4	5.7
トマトソース	12	109.6	3.5	6.2